



ふらっこ子育て支援事業



トウインクル☆クラブ



トウインクル☆クラブについて、12月開催の内容と共にご紹介します！

●「トウインクル☆クラブ」って??



双子や三つ子を育てている人、妊娠中の方の交流の場です。みんなで散歩に出かけたり、親子あそびや製作、パネルシアター等を楽しんだりしています。座談会では、多胎児育児ならではの情報交換が盛んで、先輩お母さんの話を聞いて先の成長を楽しみにしたり、アドバイスを聞いたり、とてもいい交流の場になっています。

●当日の様子



12月10日（木）に、メイトム宗像の健診室で3組の親子が参加しました。

手遊び、絵本読み、エプロンシアターなどの他に、クリスマスグッズ作りをしたり、みんなでクリスマスソングを歌ったりして、楽しく過ごしていました。

お母さんたちがお話しをしている間には、子どもたちはスタッフと一緒にツリーの絵にたくさんのシールを貼って、素敵なクリスマスツリーを作りました。



●参加者の感想

初めて参加しました。親子共にとても楽しかったので、次回も参加したいと思います

洋服やベビーカーを譲ってもらって、とても助かりました。

1歳になり、子どもたちの日々の成長に感動しています。

双子でも性格が違い、それぞれの活動のペースも違うことに、改めて個性を感じています。



※当日の様子は、宗像市HP「むむハグ」ママパパレポートにも記載されています。

子どもの事故を防ごう！（おそと編）

ふらっこ通信 No.59 で、おうちの中で気をつけるポイントを紹介しました。これから暖かくなって外に出る機会も増えることでしょう。家の外にも子どもたちの好奇心をくすぐる物がたくさんあります。子どもの興味が思いもかけない事故につながってしまうこともあります。今回は外出時に気をつけるポイントをお伝えします！

車・駐車場

走行中はチャイルドシートのベルトを正しく装着し、子どもがドアや窓を開けないようチャイルドロックをかけましょう。また、乗降時に子どもが一人で動ける状態にならないよう気をつけ、駐車場では手をしっかりつなぎましょう。

窓から手や顔を出して窓に挟まれてしまったり、スライドドアに指が挟まったり、体が引き込まれてしまったりすることがあります。また、駐車場で子どもを降ろし、荷物を持ったり下の子を抱っこする間に子どもが走って行ってしまい、事故につながる可能性があります。



ベビーカー

シートベルトを必ず正しく装着し、停止しているときはストッパーをかけるようにしましょう。

ベビーカーの上で子どもが立ち上がることでベビーカーごと転倒したり、道の段差などに車輪がつかずいた拍子に子どもが転落してしまうことがあります。さらに、ストッパーをかけずに手を離れた際、少しの傾斜でベビーカーが動き、子どもごと溝や線路に転落する事故も発生しています。



身の周りのひも

パーカーのひもは抜き取り、水筒は首から外して遊びましょう。

遊具で遊んでいる際、パーカーや首から下げている水筒のひもが首に絡まり、事故につながる可能性があります。



外遊び

長いものを持ったまま走り回ったりしないように注意しましょう。草むらがあるような場所では長袖長ズボンを着用しましょう。

木の枝など長いものを持ったまま走り回ると、転倒した際大きな怪我につながる可能性があります。

また、山や草むらなどに入った際、草でかぶれたり毛虫に刺されたりすることがあります。

